株式会社
メディカルシステムネットワーク
MEDICAL SYSTEM NETWORK GROUP

〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目3番地 AKKビル
TEL 011-612-1069(代)　FAX 011-612-1068
https://www.msnw.co.jp/

MEDICAL
SYSTEM
NETWORK
GROUP

COMPANY PROFILE

地域薬局事業
医薬品ネットワーク事業
医薬品製造販売・医薬品物流・
デジタル シフト事業
賃貸・設備関連事業
給食・訪問看護事業

ち か く に い る 。

ち か ら に な る 。

メディカルシステムネットワークグループ

良質な医療インフラを創造し
生涯を見守る「まちのあかり」として
健やかな暮らしに貢献します

地域住民の健康を支えるグループとして、医療と生活の基盤を創造すること。
人々の暮らしと心に寄り添い、生きる喜びを支える存在として、いつもそこにいること。
住み慣れた場所で生涯安心して暮らせる「まちづくり」の一翼を担うこと。

すべては、地域の笑顔と未来のために。

グループ事業・グループ会社

OUR BUSINESS & NETWORK

良質な地域医療と健やかな暮らしを、全国に。
グループが一体となって地域包括ケアシステムを実現する、
私たちの事業領域とネットワーク。

MEDICAL SYSTEM NETWORK GROUP

- 地域薬局事業
- 医薬品ネットワーク事業
- 医薬品製造販売事業
- 医薬品物流事業
- デジタルシフト事業
- 賃貸・設備関連事業
- 給食事業
- 訪問看護事業

地域を支える「まちのあかり」として選ばれる地域薬局を目指して

地域に根差した医療サービスを提供するため、それぞれの医療課題の把握に努め、住民の皆さまや患者さまに必要とされ、信頼され、愛される地域薬局づくりをすすめています。
また、医師や看護師、介護職員など多くの専門職種と情報共有・連携することでそれぞれの専門性を活かしたケアを実践し、患者さまが住み慣れた場所で自分らしく生きるための支援を行います。
私たちは地域の心の拠り所となる「まちのあかり」として、健やかな暮らしと健康を支えます。

なの花薬局

全国に482店舗（2025年9月30日現在）

薬学ケアの質向上

さまざまな疾患に対応するための高度な知識・技術と臨床経験を身につける教育カリキュラムを備えるとともに、患者さま一人ひとりに寄り添いきめ細かく健康課題を解決するため、医療マインド・コミュニケーション力を磨く人材開発を強化しています。

医療安全の取り組み

お薬に関するリスクを未然に回避し、安心して服用いただくための医療安全システムの導入や薬剤師一人ひとりの意識と技術向上の徹底、また、患者さまの心身の状況に配慮した薬局設備の強化などにより、安心・安全な環境整備に努めています。

地域医療課題への取り組み

地域包括ケアシステムの構築に向けて、住まい・医療・介護・予防・生活支援に関わるさまざまな職種と課題を共有しチームケアを行います。長年に渡り注力してきた在宅訪問では、病院から在宅療養への移行にシームレスに対応。患者さま・ご家族の価値観を尊重し安心して療養生活をおくれるようサポートしています。

社会課題への取り組み

「薬」だけではない薬局を目指して、運動プログラムの提供や管理栄養士による栄養相談など予防・未病・健康サポートに関わるさまざまな取り組みをすすめています。また、災害・感染症発生等の緊急時に対応できる体制の構築を図っています。

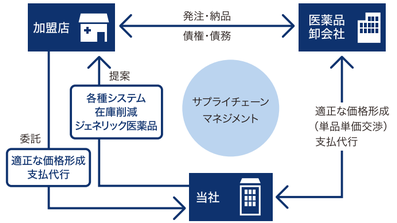
医薬品ネットワーク事業

いのちの、
ちからに、
なりたい。

医療人の想いを支えること
それは、地域医療の未来を創ること

業務効率化による薬局経営支援と質の高い医療サービスの創出へ

医薬品ネットワークサービスは、薬局、病院・診療所等への総合的な経営支援サービスと医薬品流通過程の効率化を行うプラットフォーム事業です。
薬局をはじめとする医療機関の経営には、本来業務である医療提供の他に煩雑な周辺業務が伴います。
当社は、医薬品在庫管理システムの提案、不動在庫消化サービスの提供、医薬品卸会社との適正な取引価格の形成・支払いの取り纏めを行い、医療機関における周辺業務の合理化・効率化を図り、薬局経営を総合的にサポート。また、直営薬局のノウハウを活用し、加盟店の皆様が、患者さまと向き合い、質の高い医療サービスを提供するための時間を創出します。
そして、加盟店の皆様、医薬品卸会社とともに周辺業務の効率化・合理化を推進し、医薬品市場の流通改善推進とサプライチェーンマネジメントの確立を目指し、地域医療への貢献をすすめていきます。



医薬ネットワーク

医薬品ネットワーク加盟件数　11,511 件（2025年9月30日現在）

経営全般を支える各種サービス

加盟店限定ポータルサイトにて、仕入分析や価格検索、後発品切替等のデータ分析機能を提供しています。他にも、在宅サポート、在庫管理システムの提案、在庫情報共有サービス、教育研修サービス、オンラインコミュニティ、調剤機器の紹介等、様々なサービスを行っています。

医薬品購入サポート

医薬品の発注機・在庫管理システムの提案や卸会社との対応業務の支援により、医薬品の発注から支払いまでの業務を合理化。また、ジェネリック医薬品切り替えへの取り組みも強力にバックアップしています。卸会社との関係性は加盟後も変わることなく安心です。

デッドストックエクスチェンジ（不動在庫消化サービス）

オンラインで医薬品の不動在庫を登録いただくことで、当社が加盟店同士の売買をマッチングし、廃棄ロスを削減。消化実績は90%超。店舗間での金銭のやり取りなく利用することができます。

特許取得

グループ会社の活用

後発品メーカー：フェルゼンファーマ

ジェネリック医薬品メーカーであるグループ会社の(株)フェルゼンファーマが当社直営店及び加盟店をメインユーザーにジェネリック医薬品を給供。フェルゼンファーマの品目はグループ会社の(株)メディロジネットが流通を担っており、全国に安定的に供給しています。

LINEサービス：つながる薬局

グループ会社の(株)ファーマシフトが提供するLINEを活用した薬局支援サービス。加盟店には、処方箋送信サービスの無料提供に加え、服薬フォロー・オンライン服薬指導・電子お薬手帳等のサービスをリーズナブルな価格で提供しています。

医薬品製造販売・医薬品物流・デジタルシフト事業

医薬品製造販売事業

薬局の意見を活かした
高品質なジェネリック医薬品

患者さまの医療費の負担を抑え、わが国の医療制度を維持するため、数多くのジェネリック医薬品の中から、安心してご使用いただける確かな品質のお薬を製薬メーカーと協力して提供。また医薬品のパッケージなどの表示は、医療過誤防止のため薬局の意見をとりいれています。

FELDSENF PHARMA

医薬品物流事業

安心・安全なお薬を
患者さまの手に渡るまで

ジェネリック医薬品を中心としたお薬を、関東と九州の大型物流拠点から日本各地の薬局にお届け。製薬メーカーの工場で製造されたお薬が薬局で患者さまの手に渡るまで、安心・安全かつ効率的な医薬品物流を実現するとともに、医薬品の安定供給に貢献しています。

MEDI LOGI NET

デジタルシフト事業

デジタル時代の
「新たな医薬プラットフォーム」を創造

患者さまと薬局をつなぐ様々な機能をLINE公式アカウント「つながる薬局」に集約。これを活用した薬局向けプロダクトを全国の薬局にご利用いただき、患者さま自身を起点とした医療情報の一元管理を実現するとともに、薬局のデジタルシフトと業界共通のプラットフォーム構築に取り組んでいます。

Pharmashift

賃貸・設備関連事業

地域に求められる
「医」「食」「住」のインフラを提供

住み慣れた地域で、安心して暮らしていけるように、地域の方々が求める「医」「食」「住」を提供。地域の医療ニーズと開業を希望する医師の想いをマッチングさせて、医療機関の集積施設である医療モールの開発と医師開業支援を行っているほか、医療と介護の複合型施設であるサービス付き高齢者向け住宅「ウィステリア」シリーズを展開しています。

給食事業

毎日の「食事」を通して、
患者さま・ご利用者さまの健康を支える

「温かいものを温かいうちに」をモットーに、安心・安全で心のこもった食事の提供を、病院や福祉施設などで行っています。毎日の食事を通して、患者さま・ご利用者さまの健康維持や回復の支えとなること、また、一人でも多く「おいしい」といっていただける食事を提供できるよう、日々栄養士や調理師のスキルアップに取り組んでいます。

訪問看護事業

専門的な看護ケア・アドバイスにより
在宅での療養生活をサポート

病気や障がいのある方が住み慣れた場所で自分らしく療養生活を送れるよう、看護師などがご利用者さまの自宅を訪問し、病状・療養生活を援助。24時間365日、ご家族にも安心して過ごしていただけるよう支援します。また、なの花薬局・薬剤師をはじめ、主治医や介護従事者などと連携し、地域に密着した質の高い看護を提供しています。

社会貢献活動

地域住民のQOL（Quality of Life）向上と持続可能な社会への貢献を目指して

私たちは超高齢社会を迎えた我が国において、地域住民の健康を支える様々な事業を通じて社会課題の解決に取り組んでいます。地域との絆を深め、健康意識の啓発や医療技術の発展、スポーツを通じた健康増進、文化・芸術活動などの社会貢献活動を推進していきます。

共同研究・寄附講座

医療や看護の現場が病院から在宅へと移行していく中で、地域包括ケアシステムの担い手である私たちは、地域の基幹病院との連携が欠かせません。更なる連携拡大に向けて、大学などの教育研究機関との共同研究や寄附講座の開設を通じ産学協同の取り組みに注力しています。

移植医療の普及啓発

移植医療に関する正しい知識の普及啓発や、医療機関、移植者・臓器提供者を支援する体制の構築を目指して、北海道全域の大学や医療機関が結集して作られた（公財）北海道移植医療推進財団の活動を支援しています。

社会福祉に係る啓発支援

少子高齢化や保育所不足、社会保障の問題など、地域が考えるべき「福祉」に関する普及啓発活動を行っている北海道社会福祉フォーラムや医療介護福祉政策研究フォーラムの活動・運営をサポートしています。

障がい者雇用支援・漢方原料国内生産支援

障がい者一人ひとりの個性に応じた働き方を実現するグループ各社での雇用促進を進めています。また、社会福祉法人や自治体、株式会社ツムラの協力のもと、障がいのある方とともに漢方の主要生薬「茯苓（ブクリョウ）」の国産化に取り組むプロジェクトや蘇葉（ソヨウ）の栽培を行っている農業生産法人てみるファームの活動を支援しています。

スポーツを通じた健康増進

ラグビーをはじめとする地域のクラブチームの活動支援、スポーツ大会への協賛、小学校でのスポーツ指導に関するボランティア活動などを通じ、子どもの健全な育成や体力向上、国際交流、アスリートのセカンドキャリアを支援しています。

文化・芸術活動

サービス付き高齢者向け住宅ウィステリア等のグループ施設において、交響楽団を招いたコンサートや朗読劇の開催、地域の小学生や演奏家に対して演奏会場を提供し、文化・芸術活動を支援しています。

地域の笑顔のために、社員が笑顔になる会社へ

私たちは、医療と健康に携わるプロフェッショナルとして、地域の人々の気持ちに寄り添い、笑顔ある暮らしを支えます。そのためには、まず社員が笑顔であること。社員一人ひとりの活力を引き出し、多様な働き方を認め、心豊かな生活を送れるよう、働きがいのある職場を創ります。

健康宣言

メディカルシステムネットワークグループは、地域の人々の健やかな暮らしを支える企業として、社員と家族が心身ともに健康であることが最も重要と考えています。
私たちは、グループ全体で健康意識を高めるとともに、健康づくりの支援と職場環境の整備に取り組むことを約束します。

❶なの花フォーラム
❷グループ理念・行動指針策定ワークショップ
❸「社内公認サークル」活動風景
❹創立25周年社内イベント
❺健康経営優良法人2025（大規模法人部門）を認定
❻スポーツエールカンパニー2025を認定

代表取締役社長

田尻 稲雄

株式会社メディカルシステムネットワークは、1999年に医薬品流通・薬局・システム開発の3つの事業が集結してスタートしました。創業時に掲げた理念は、医薬品の効率的なサプライチェーンマネジメントを実現することにより、将来にわたって持続可能な社会インフラを構築し、地域の医療と健康な暮らしを守ること。
それ以来、私たちは事業の幅を広げながら成長を続けてきました。
今では、地域薬局事業と医薬品ネットワーク事業を中核として、医薬品製造販売事業、医薬品物流事業、デジタルシフト事業、賃貸・設備関連事業、給食事業、訪問看護事業など、地域の医療を支える様々な事業をグループで展開しています。

この間、社会情勢は大きく変わりました。超高齢社会の進展に伴い、社会保障費の抑制や地域包括ケアシステム構築の必要性・緊急性が増しています。私たちの事業は、これからの社会課題の解決のため、今後ますます必要とされることでしょう。
地域の人々の身近な医療の相談役として全ての人が自分らしく、安心して暮らせるように。私たちはこれからも進み続けます。
メディカルシステムネットワークグループにご期待ください。

田尻 稲雄

HISTORY グループの歩み

- 2025
  - 6月 医薬品ネットワーク加盟件数10,000件達成
- 2024
  - 4月 株式会社メディロジネットを設立
  - 11月 株式会社ファーマシフトを完全子会社化
- 2023
  - 10月 東京証券取引所　スタンダード市場へ移行
  - 4月 東京証券取引所　プライム市場へ移行
- 2022
  - 7月 株式会社ひまわり看護ステーションを吸収合併
  - 3月 医薬品ネットワーク加盟件数6,000件達成（市場シェア10%超）
- 2021
  - 10月 調剤薬局向けのデジタルシフト事業を開始（株式会社ファーマシフトを設立）
  - 1月 医薬品ネットワーク加盟件数5,000件達成
- 2020
  - 1月 株式会社永冨調剤薬局を子会社化
- 2019
  - 1月 東北地方に本格進出（現株式会社なの花東北を子会社化）
- 2018
  - 10月 株式会社システム・フォー、株式会社ファーマホールディング及び株式会社日本レーベンを吸収合併
  - 7月 北海道内の薬局運営会社を株式会社なの花北海道に集約
- 2017
  - 9月 医薬品製造販売事業を開始（株式会社フェルゼンファーマを設立）
  - 5月 訪問看護事業を開始
- 2016
  - 11月 九州地方に本格進出、給食事業を開始（株式会社トータル・メディカルサービスを子会社化）
  - 1月 医薬品ネットワーク加盟件数1,000件達成
- 2013
  - 6月 東京証券取引所 市場第一部指定
- 2010
  - 9月 東京証券取引所 市場第二部上場
- 2008
  - 12月 高齢者専用賃貸住宅（ウィステリアN17開業、後にサービス付き高齢者向け住宅）運営開始
  - 1月 中部地方に本格進出（現株式会社なの花中部を子会社化）
- 2007
  - 10月 関東・関西地方に本格進出（現株式会社なの花東日本、株式会社なの花西日本を子会社化）
- 2005
  - 12月 北海道内54店舗で調剤薬局事業開始（株式会社ファーマホールディングを子会社化）賃貸・設備関連事業開始（株式会社日本レーベンを子会社化）
  - 3月 大阪証券取引所 ナスダック・ジャパン市場上場（現JASDAQ）
- 2002
  - 3月 薬局向けシステム開発を行う有限会社システム・フォーを子会社化（後に株式会社システム・フォー）
- 2001
  - 4月 医薬品ネットワークシステム（O/E system）が完成、稼働開始
- 2000
  - 11月 「医薬品情報システム」が完成、医薬品システム関連業務を開始
- 1999
  - 9月 株式会社メディカルシステムネットワークを設立

OUTLINE 会社概要（2025年9月30日現在）

商号	株式会社メディカルシステムネットワーク（証券コード:4350）
本社所在地	〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目3番地 AKKビル TEL 011-612-1069（代） FAX 011-612-1068
設立	1999年9月16日
資本金	2,128百万円
代表者	代表取締役社長　田尻 稲雄
決算期	3月31日
事業内容	地域薬局事業 医薬品ネットワーク事業 医薬品製造販売事業 医薬品物流事業 デジタルシフト事業 賃貸・設備関連事業 給食事業 訪問看護事業

医療、介護、そして福祉へ…

私たちは、ひろがり続けます。
私たちは、つながり続けます。

自らの手で良質な医療ネットワークを築き、
地域の人々が一生涯、安心して暮らせる未来を創るために。

自分たちが「まちのあかり」となって人々の心に寄り添い、
一人ひとりの「自分らしく生きる」を支え続けるために。

誰よりもちかくで、ちからになる。

——— すべては、地域の笑顔と未来のために。